

平成28年度県政モニタリング事業の概要

1 目的

県民参加型の行政評価として、特定の県政テーマについて県政モニターからの「県民目線・県民感覚」による意見をいただき、県の施策に反映させる。

2 事業の概要

- ・特定の県政テーマ（対象テーマ）について県政モニター（県民）から年間を通して意見の聞き取りを実施。
- ・県政モニターは暮らしの中で対象テーマについて考え、自分の意見をレポートで提出。
- ・対象テーマについての県政モニターの理解を深めていただくため、施策説明会やモニター会議（意見交換）を開催。
- ・県は、県政モニターの意見をまとめ、事業実施や今後の施策検討に反映させる。

3 対象テーマ

【テーマ1】

国内観光誘客に向けた取組（観光交流局観光戦略課）

【関連事業】

①「蟹取県へウェルカニ」誘客促進事業

- ・「鳥取県＝カニ（鳥取県へウェルカニ）」を情報発信の切り口とした誘客キャンペーン、情報発信等

②着地型観光・体験情報発信事業

- ・日本最大級のレジャー体験予約サイト上に「鳥取県着地型観光案内窓口」を設置して行う情報発信、観光誘客

③ニューツーリズム普及促進事業補助金

- ・ニューツーリズム（エコツーリズム、グリーンツーリズム等）に取り組む団体の活動に対する助成

【テーマ2】

自立した消費者育成のための消費者教育の推進（生活環境部くらしの安心局消費生活センター）

【関連事業】

①消費者教育推進事業

- ・大学等と連携した啓発講座の実施、団体や高校等への啓発講座の講師派遣、ラジオ・新聞での啓発・広報等

②社会と未来を思いやる21世紀型の消費者育成事業（将来の賢い消費者育成のためのネットワークづくり）

- ・学校現場での指導方法等の検討、消費者教育支援員による学校現場との連携、授業で活用する資料・教材の作成等

③社会と未来を思いやる21世紀型の消費者育成事業（子ども等へのエシカル消費の普及啓発）

- ・子ども等を対象とした普及啓発イベント（夏休み「子どもエシカル・ラボ」、「とっとりエシカル・マルシェ」）の実施

4 体制

- ・県政モニター14名（公募：テーマ1 6名、テーマ2 8名）
- ・コーディネーター2名（テーマ毎に1名ずつ、モニター会議の進行、とりまとめを行う。）

5 実施状況

5月	県政モニター募集
6月	県政モニター選定、対象テーマ決定
7月	第1回モニター会議（担当所属からの事業説明）
8月	第1回レポート提出（県政テーマの現状と課題）
9月	第2回モニター会議（県政テーマの現状と課題）
10月	第2回レポート提出（関連事業の効果が認められる点と課題）
11月	第3回モニター会議（関連事業の効果が認められる点と課題）
1月	第3回レポート提出（関連事業の改善策と県民の参画）
3月	第4回モニター会議（関連事業の改善策と県民の参画）
	県政モニターの主な意見と担当所属の対応方針を県ホームページで公表
4月以降	県政モニターの意見を事業実施や今後の施策検討に反映